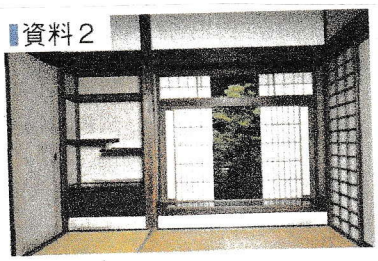
室町時代の文化とその広がり

東山文化で発達した、次のA、Bをそれぞれ何といいますか。

資料2



A. 床の間などをもつ、左の資料2のような建築様式。
（ 書院造 ）

B. 禅僧の雪舟などがえがいた、墨一色で自然などを表現した絵 （ 水墨画 ）

上の句と下の句を別々の人がつくってつないでいく形式の和歌をなんといいますか。 （ 連歌 ）

室町時代に観阿弥と世阿弥が大成した芸能を何といいますか。 （ 能（能楽） ）

右の資料1は、北山文化を、資料2は東山文化を代表する建築物である。
それぞれ何といいますか。

資料1 … （ 金閣 ）
資料2 … （ 銀閣 ）

資料1

資料2

資料2を建てた将軍はだれですか … （ 足利義政 ）

北山文化の特徴を、次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。
ア. 簡素で気品がある。　イ. 仏教と唐の文化の影響を受けている。
ウ. 力強く親しみやすい　エ. 公家と武家の文化がとけ合っている。 （ エ ）

室町時代に民衆に広まった、次の①、②それぞれを何といいますか。
① 能のあいまに演じられた民衆のくらしがわかる、こっけいな劇 （ 狂言 ）
② 「一寸法師」や「物くさ太郎」などの絵本 （ お伽草子 ）